

地域人材ネット

アートを活用した地域振興活動・アーティスト支援

高田 純嗣 (たかだ じゅんじ)

一般社団法人アプリウス 理事



○ 登録者情報

所在地

埼玉県川口市

略歴

- ・2003年 京都造形芸術大学 美術工芸科 交換留学生として滞在
- ・2006年 自由美術展 現代彫刻美術館奨励賞
- ・2007年 東北芸術工科大学大学院 芸術工学研究科 修了
- ・2012年 U35 Exhibition GALERIE PARIS賞
- ・2014-16年 川口市美術展(川口総合文化センターリリア)市長賞、議長賞、教育長賞、美術家協会賞
- ・2017年 一般社団法人アプリウス 理事
- ・2018年 ARTs KAWAGUCHI 実行委員会 ディレクター
- ・2018年 川口市文化芸術審議会委員

○ アートを活用した地域振興活動・アーティスト支援

取組の内容

川口市では2013年3月末で廃校となった旧芝園中学校の空き教室の有効活用として、2013年10月より5年の期間、一般教室、特別教室をアーティストへ活動場所として提供し、その管理を一般社団法人アブリュスが行っています。芝園地区では少子高齢化とともに外国人住民が増加しており、一般社団法人アブリュスによるアートイベントやワークショップにおいて地域住民が、共同して制作したり、共通の体験を通じ、年代や言葉の垣根を越えた交流の場へとつながっています。2018年から、ARTsKawaguchi実行委員会を立ち上げ、市民・行政・企業が協働して創り上げてゆくアートプロジェクトを実践しています。

実績

- ・2015年-2018年「SHIBAZONO MARSHE & OPENSTUDIO」年に1回地域へ旧芝園中学校のアートスタジオを開放し、アーティストの制作風景やアート作品とともに交流するイベントを開催。(埼玉県文化拠点創造事業)各年1000～1500名参加
- ・2016年 A plus viewing 01-For the city heritage「美術家からの提案」(助成 公益財団法人野村財団)川口市の文化財建築 旧田中家住宅の誘客事業・活性化を目的とした美術展を開催。地域の特産である、味噌を紹介する「MISO CAFE」同時開催。1700名来場
- ・2017年 「時空」Hyogen × BONSAI 川口市の旧田中家住宅において市内在住の盆栽家とアートを組み合わせた展示会。800名来場
- ・2018年 「鑄物の街川口を彩る絵本の世界」(オール埼玉で彩る文化プログラム 地域リーディングプログラム)川口市内3会場で美術展、音楽劇などアートイベントを開催。1500名参加



工夫した点や苦労した点

アートプロジェクトによる廃校活用や文化財建築の活性化を進める事業において、その土地の歴史を調査し魅力を引き出してゆく過程があります。そこには、主催者側の意見だけでなく、地域住民・教育機関・行政など多くの方にとって理解される文脈を考えてゆく必要があります。人と話し合う時間をいかにつくるのが、とても重要な要素になると考えています。

ひとことPR

アートがまちづくりに活用される事例は、全国的に増えています。アートと地域の関わり方として、社会貢献としてのアートではなく、地域にとって必要な物事を想像してつくり上げてゆくこと。その仕組みの中で、アート(アーティスト)が美的感覚や子どもの想像力を育んだり、地域にとって付加価値をつけてゆくように繋げることが大切だと感じています。



○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	10	環境保全
5	定住促進	○	11 その他(アートを活用した地域交流)
6	観光振興・交流		

関連ホームページ

アプラスホームページ	http://www.aplus-art.org/about
旧芝園中学校アトリエ利用事業	https://www.city.kawaguchi.lg.jp/sports_bunka/bunka_geijutsu/2/11199.html